

雪による係留漁船の水没が発生！

令和6年2月27日、青森県八戸市所在の八戸漁港館鼻地区において無人係留中の漁船が水没しました。強風と雪の重みにより水没した可能性があります。小型船舶所有者は、最新の気象情報入手し、定期的な係留状態の確認を行いましょう。



漁船の水没の状況

【降雪による係留船舶の事故を防止するためのポイント】

「浸水・転覆」事故防止のため、除雪や船の大きさ等状況に応じて次の対策を講じましょう。

● 早目の陸揚げ



● シートで覆う



● 係留索の増強、スカッパーの確認



● 重量物の取り外し



▶ 作業時の注意事項

除雪作業等を実施する場合は、海中転落に備え、ライフジャケットを着用し、複数名での作業を心がけましょう。また、発達した低気圧が接近している時に、船や海を確認することは大変危険です。必ず、事前に対策をしましょう！！

第二管区海上保安本部

宮城県塩釜市貞山通3-4-1

海の安全情報Q



海の安全推進本部

(代表) 022-363-0111

漁船かわら版Q

